# どんぐり

No.20

平成元年6月30日

●編集・発行
富里地域ふるさとづくり協議会・広報部
富里近隣センター
〒277 柏市富里2－4－4 ☎73－9531
●制作 ㈲常盤印刷 ☎03(241)8910


## 六町会の結束が何より大切

協議会会長 長尾 一

新年度の事業計画も、皆様のご支援とご協力により承認され役員一同心より感謝いたしております。

早速実施段階に入っておりますが、この件については、広報「どんぐり」にて経過をお知らせするところ発刊と予算の関係上遅れましたことをお詫びいたします。

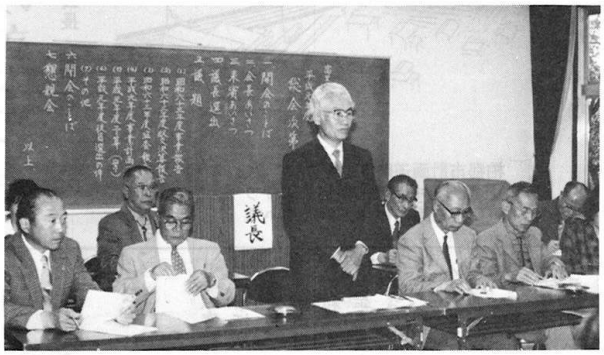
さて本年度も昨年に引き続き先ず協議会の組織強化に重点を置き運営に万全を期したいと考えております。

ご存じのとおり、富里地域は市内のほぼ中央部に位置している関係上、人口の集中した六町会で構成され、昭和五十六年に親睦と友情を基盤に当協議会が発足され住みよい地域社会づくりを進めてまいりました。そして昭和五十八年には、ふるさとづくりの拠点となる近隣センターが建設され、特に当センターは他の近隣センターとは異なり市職員のいない所謂コミュニティ施設の主旨に沿った「富里地域ふるさとづくり協議会」が自主的に管理運営を行っております。

富里地域は既存の商店街、住宅地のほか最近急激に市街化が進行してきた地域と言えます。

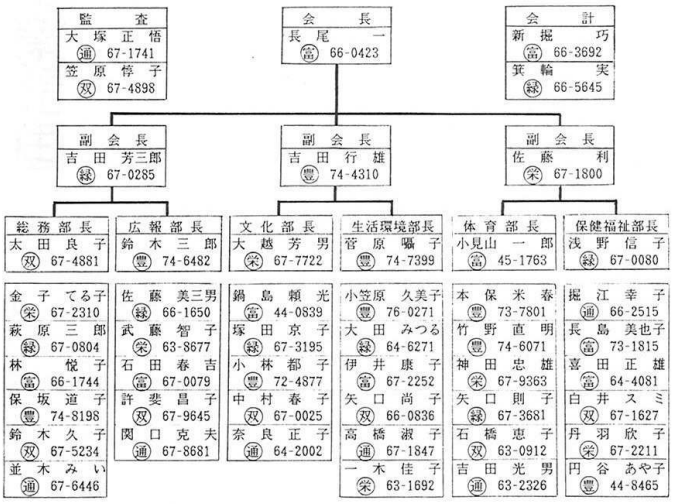
それ故に市民相互の連帯感や郷土意識が、ややもすると希薄になりがちな状況にあります。

私達六町会は今こそ力を合わせ次代に誇れる、ふるさとづくりに尚一層の努力を傾けて参りたいと存じます。ご理解とご協力を切にお願い申し上げます。



平成元年度総会 4.23

## 協議会組織表




## 平成元年度事業計画

本年度も引き続き協議会組織の強化を図ると共に地域住民の、より良い生活環境と福祉向上のため、自ら諸事業に参加し、住民相互の交流を深めながら知識と教養を高め、心の通い合う地域社会づくりを進める。

特に身近な問題としては、手賀沼・及び市内を流れる河川の水辺環境をつぶさに見て頂き、水質浄化への理解と協力を得て、三角コーナー、ろ紙袋等を用いた「家庭で出来る浄化対策」を積極的に実施する。

| 時期 | 事業名 | 事業内容 |
|---|---|---|
| 4月 | 定期総会 | 事業報告・収支決算・事業計画・予算 |
| 6月 | クリーン作戦 | 環境美化運動 |
| 7月 | 柏まつり | 町会自主参加 |
| 8月 | 船上見学 | 手賀沼・大堀川・大津川 |
| 9月 | 敬老会 | 地区実行委員会に協力 |
| 10月 | ふれあいの集い | 6町会の大運動会 |
| | 熟年者の集い | 町会対抗ゲートボール演芸大会 |
| 11月 | 文化祭 | 作品展示 |
| | 研修視察 | コミュニティリーダーの育成研修 |
| 12月 | 防火対策 | 消火訓練と応急処置法 |
| 1月 | 新年会 | 役員・委員の親睦 |
| 2月 | 総会準備 | 資料作成 |
| 3月 | 熟年者及一般者の集い | ゲートボール及軽スポーツ大会 |

## クリーンデイに参加して

豊町 小笠原久美子

真夏を思わせる様な強い日差しの中、今年で八回目のゴミゼロ運動に、生活環境部一年生として参加しました。八時半頃から御近所の方々が空缶やら燃えないゴミ等を持って来られ、何しろ初めてなので言われるまゝに動いていますと、汗が流れます。柏市からも鈴木市長、コミュニティ課の方々も巡回に来られ、九時半頃がピークだったでしょうか、一息つくと町会で用意した粗品が半分近くも残っています。いつも思うのですが、町会の行事に出席しますと、知っている方々がほとんどで、意識を持たれていない方々の方が多い様に感じます。日曜日で他に用事のある方もいらっしゃるでしょう。近隣センターまではちょっと……と思わないで、どんどん参加しましょう。次の行事には大勢の皆様に参加を希望します。

クリーン作戦 6.4

緑ケ丘 大田みつる

一都三県三万人が協力して、江戸川の清掃が行なわれた今日六月四日、柏市でもゴミ0運動がありました。わが緑ケ丘地区も朝早くから、親子孫と三世代で参加してくれた方、また家中で参加した方、総勢七十三人はグリーンベルトを挟んで四つのグループに分かれて、ゴミを集めました。特にジュースの空き缶が多いようでした。道路に犬の糞があったとの苦情も寄せられました。みんな額に汗して働いて下さり、ご苦労さまでした。最後にアイスクリームと、ゴミ袋、ティッシュを戴き帰途につきました。一年にもう一回位、緑ケ丘町会だけで、ゴミ0運動をしようではないかとの話が出ました。

参加人員 七〇四名
空きカン 五〇袋
空きビン 一五袋
可燃ゴミ 六〇袋
不燃ゴミ 八五袋

## サークル紹介

### 池坊いけばな教室

花器・はさみ・剣山を揃えたのは三年前です。

季節は、キッチリ映ろいます。花は、春夏秋冬、いつも語りかけられるのを待っていました。

野辺のかれんな花、花屋さんの華麗な花卉、百花撩乱。

線になる枝物は、やゝ斜めにはさみを入れて剣山にさす。点になる花は、水切りをして、その枝よりも低く剣山にさす。面になる草物は、足元の空間を隠すように、そっと入れる。全体がひきしまる。

子育てを終えて余裕をもった方々、サークル活動に初めて参加する方、花嫁修業のお嬢様、美しい花に向いました。

今は花と対話できるようになりました。

皆様の参加をお待ち致します。

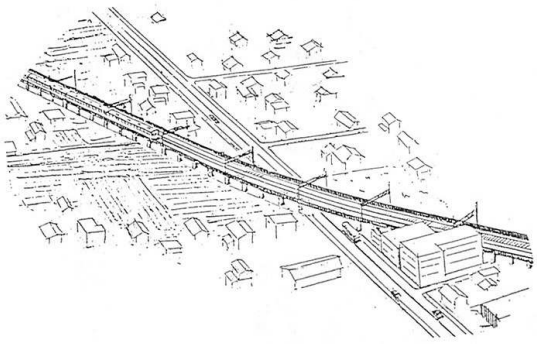
月二回 (火曜日)
会費 一、五〇〇円
電話 四三－〇〇二四

秋田淳子

# 旧水戸街道の立体交差

富里町会長　新堀　巧

東武野田線立体化工事完成予想図



柏都市計画道路3．4．21
上大門向中原線街路事業に伴う
東武野田線立体化工事について

これは、旧水戸街道と東武野田線が交差する富里二丁目付近の街路の拡張工事と東武鉄道の高架（立体化）工事が行なわれることです。二月下旬に地域の関係者の方々に説明会がありました。町会にも概略の説明がありました。その一端をお知らせいたします。

この事業は、昭和三十九年に千葉県の都市計画事業の一つとして決定されたそうです。

説明会の資料をもとに、事業の概要をお知らせいたします。

旧水戸街道（都市計画道路上大門向中原線）を、中原街道との交差点から松戸側に延長約二百九十メートルの区間について道路巾を十六メートルに広げることと、交通渋滞の激しい東武野田線との平面での交差路切りを無くし、鉄道を高架（立体化）にしようとすることです。

鉄道を立体化する区間は、約五百八十メートルで、併せて復線化も行なわれ、道路もふくめて平成六年度完成を予定しているそうです。現在の東武柏駅から出て、同じ高さを保ちつつ旧水戸街道をまたぎ、豊町に入る手前、近鉄ハイム住宅の近くで現在線に達する予定だそうです。併せて、柏駅と新柏駅間を複線化することだそうです。鉄道の高架工事に伴う周辺の方々に対する騒音、振動、日照の問題が最小限になることを願っております。

道路は、京葉ホームセンターあたりから、富里近隣センターの近くまでが直線道路になり、道路の巾を現在の約十メートルから十六メートルにするのだそうです。また、説明図によりますと、街路樹が両側に植えられ樹木間に草花が植えられるようになっていました。

この工事のために何人かが不便な思いをするのではないでしょうか。

# 各部の事業計画

## 総務部

太田　良子

今年度総務を担当させていただく事になりました。何事も初めてで戸惑いながら部員一同頑張りますので何卒御協力下さい。

●昭和六十三年四月一日から平成元年三月末日迄に図書を御利用下さいました人数は延八一八名でした。各町会の方に御利用いただきありがとうございました。一人一回二冊の貸出しですので冊数にしますともっと多くなります。

●月刊雑誌は、暮しの手帳、家庭画報、ミセス、旅、壮快、NHKテキスト四種が揃っております。夏は涼しく冬は暖かいセンターロビーで読書をお楽しみ下さい。

●年三回新刊図書を購入いたします（五月、九月、一月）お読みになりたい書籍がありましたら各町会の総務部員にご連絡下さい。

●町会の皆様から図書のご寄贈の申し込みをいただく事がありますが、書棚のスペースが無くお断りしている次第です。悪しからずご了承下さい。

今年も、センターの図書を御利用下さいますよう部員一同お待ち申し上げております。

## 文化部

大越　芳男

文化部の活動や、行事もだんだんと定着しつゝあります。本年度は、地域の方々の心のふれあいをいかに豊かに広めていくかを考え、更に皆さまのご参加ご協力を得られるよう、一層の努力をしてまいります。

今年度の行事を次のように予定しております。

一、子ども囲碁教室

小、中、高校生を対象とした囲碁教室を、夏休みの八月初旬に、十日間位を目安に行ないます。六月下旬に募集要項を回覧します。

二、文化祭出品のための教室

昨年は、木彫教室を行ない、作品を文化祭に出品しました。今年もそうした教室を設けて文化祭をより盛り上げていきたいと思います。

どんな教室がよいか、またご指導下さる方をご紹介下さい。

三、文化祭

十一月三日（金）、四日（土）、五日（日）の三日間を予定しております。

開催要項は九月に回覧します。

四、かるた会（小倉百人一首）

日本の伝統的な遊びの中に小倉百人一首かるた取りがあります。一月十四日（日）を予定しております。

なお、準備、練習等を十一月、十二月にかけてやります。参加要項は十月に回覧いたします。

五、囲碁大会

今年度は第五回大会になりますが、二月下旬頃を予定しております。

要項は一月に回覧します。

## 生活環境部

菅原　囁子

〝自分達のできる身近な努力〟が、貴重な第一歩

平成元年度も、あじさいの花の色鮮やかな時期となりました。六町会の皆様、何かとお忙しい毎日をお過しの事と思います。

総会も終り各町会の新委員さんを六人迎えた生活環境部は、若さで満ち満ちております。皆情熱に燃え何とか地域の、柏の環境浄化の為に頑張りたいと張り切っておられる姿に、心強く思いました。そんな皆さんの仲間に加わり今年も部長をさせて頂くことになりました。六町会の皆様ご協力を宜しくお願い致します。昨年は、私自身いろいろな学びの場に出させて頂きましてありがとうございました。センターにおきましては「家庭でできる浄化対策」のPRに力を注いで来ましたが、どれだけの方々が関心を持ち実践していらっしゃるかと、考えます時に不安が胸を横切ります。しかしこつこつと地道に繰返し繰返し一人ひとりにお伝えするしか方法がないことと思います。平成元年度も手賀沼浄化対策を中心として、いろいろな行事を進めて行くことになりました。皆様のご参加をお待ちしております。

【年間行事】

(1)ゴミO運動　六月四日（日）
(2)廃油で作る石けんの作り方の講習会と洗たく講習会
八月二日（火）
(3)手賀沼船上見学会
八月二十一日（月）
(4)家庭排水強化月間を九月に定める（アンケート調査）
(5)講演会（子供の教育と食生活のかかわり№2）　十月末
(6)第五回手賀沼シンポジウムへ参加　十一月十八日（土）
(7)手賀沼写真展（十一月の文化祭の時に）
(8)料理講習会　二月中旬

◎流さないようにしましょう。

COD・BODは水の汚れのめやすです。ppmは百万分の一を表わす単位で、水一トンに汚れが一含まれている時一ppmといいます。

## 体育部

小見山一郎

今年は体育部を私達七名で担当することになりました。私は始めての仕事で、できるかどうか今から心配です。

然し経験者である先輩の方々がおりますので、皆で力を合わせて頑張って行こうと話し合いました。

月日のたつのは早いもので運動会も目の前にせまってきました。昨年の反省会にでた事柄をよく検討し改善してゆきたいと思っています。

また、今年も多くの方々に作業の分担などお願いすることになりますが、その節はご協力を宜しくお願いいたします。

協議会主催の行事予定

◎ふれあいの集い大運動会
十月一日（日）
雨天の場合は八日（日）
柏第三小学校々庭を予約しました。

◎ゲートボール大会

◎軽スポーツ講習会

◎軽スポーツ大会

以上を計画しています。

決定次第回覧でお知らせいたしますのでその節は多数の方々の参加をお願いいたします。

## 保健福祉部

浅野　信子

すこやかで明るい毎日を送るためにはまず、なによりも健康でなければなりません。自分の健康は自分自身でつくり守っていくことが大切です。

地域の中で楽しく健康づくりができるように六町会の七人の部員さんとお手伝いして行きたいと思います。本年度も専門の先生をおまねきして健康増進と病気の予防を左記のとおりに年間計画をたてました。日時は回覧でお知らせいたしますのでどうぞ御参加下さい。

一、成人病予防の料理講習会
一、腰痛を防ぐ体操とお話し
一、六町会敬老ふれあい演芸会
一、救急処置
一、健康教室

そのほかふれあい、たすけあいを目的とした地域づくりの福祉ネットワーク事業にも連携を保ちながら協力してゆきたいと思います。一年間よろしくお願いします。

## 広報部

鈴木　三郎

今年も引き続き広報を担当することになりました。昨年は企画・編集の難しさに悩みましたが、先輩諸氏を初め部員各位のご協力により十六号～十九号及び五周年記念誌の発行が出来ました。「どんぐり」の使命は、広げよう、伝えよう、だけでなく、親しまれ読まれる広報紙でなければと思います。それには皆様よりのご意見・ご希望等は勿論のこと、皆様のご寄稿によりコミュニティの広場として、尚一層と楽しい「どんぐり」になるものと存じます。

皆様のご協力を頂き頑張りたいと思っております。

「どんぐり」発行予定

六　月　末日　第二〇号
十一月　末日　第二一号
三　月　末日　第二二号

広報部よりご寄稿のお願いに参りました節は、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## 編集後記

平成元年度の第一号となる、「どんぐり」二十号の発行に当たり斬新な企画をと考えておりましたが、例年通り協議会の組織と新年度の事業計画が中心となりましたが、各部の計画にあります様に協議会最大の行事である、大運動会・文化祭を中心に各部の活動が順次に開催されます。

皆様の参加とそれに伴う、ご寄稿を頂ければ、次号は楽しく飾れるものと思います。

今後共に、よろしくご指導・ご協力の程お願い申し上げます。